

2万5000円の
賃上げは可能



1月25日、大阪労連は「2019年国民春闘勝利！大阪ビクトリーマップ」について府庁記者クラブで発表しました。在阪大企業の内部留保のごく一部を活用すれば賃金や下請け単価の引き上げが可能で、内需拡大に大きな経済効果があると指摘しました。

春闘を
たたかいていこう！



1月26日、大阪労連女性部は、春闘討論集会と第51回女性部委員会を開催。職場で語り合い、組織拡大をすすめながら、女性の共同で、安倍改憲・維新政治ストップ、政治の民主的転換をはかり、仲間を増やし、意気高く2019年春闘をたたかいます。

住みよい大阪を
めざそう



1月27日、大阪市内で「災害の時代 正しく恐れ正しく備える」をテーマに、第47回公害環境デーが開催。室崎益輝神戸大学名誉教授の特別講演、各分野からの報告と、「安心な住みよい大阪に」という府民へのアピールを採択し幕を閉じました。

地域から
共同を広げよう



1月31日、北区春闘共闘委員会は国労大阪会館で結成総会を開催。豊田雅孝代表委員（北区労連議長）が、「8時間働けば人間らしく暮らせる社会をめざし、職場や地域の仲間と対話をすすめ、共同を広げ、社会を変えていこう」と呼びかけました。

うそつき政治は退場を

環状線全駅で宣伝

1月25日、大阪憲法会議の呼びかけで、安倍9条改憲NO！300万人署名大阪環状線宣伝行動が行われ、大阪労連の仲間も、環状線19駅中12駅で責任団体を受け持ち奮闘しました。

行動の中で、「タクシーの運転手が窓を開けてビラを取りに来た。続けて後ろの座席の客も取ってくれた」「全員の人が代筆お願いしますと署名してくれた」「高校生がビラを読んで『署名します。頑張ってください』と言ってくれた」など反応がありました。

安倍9条改憲NO！3000万人署名を更に大きく広げ、安倍政治NO！の意思を示していきたいと思います。



▲福島駅宣伝する全印総連の仲間



▶大正駅ではJMITUや自交総連、地域労連の仲間が元気に行動

1月28日、大阪府労働委員会は、大阪市が大阪市労組の申し入れた組合事務所に関する団体交渉に応じないことは、不当労働行為であると断罪しました。命令は、大阪府は「団体交渉に応じなければならぬ」とし、「今後、このような行為を繰り返さないようにいたします」との文書を「速やかに手交しなければならぬ」と命じました。

しかし、吉村市長は松井知事が任命した労働委員会の命令を受け入れず、命令取消し訴訟を大阪地裁に申し立てると表明しています。

こうした吉村市長



大阪府労働委員会から命令書を受け取る井協和枝大阪市労組委員長

1月28日、大阪府労働委員会は、大阪市が大阪市労組の申し入れた組合事務所に関する団体交渉に応じないことは、不当労働行為であると断罪しました。命令は、大阪府は「団体交渉に応じなければならぬ」とし、「今後、このような行為を繰り返さないようにいたします」との文書を「速やかに手交しなければならぬ」と命じました。

しかし、吉村市長は松井知事が任命した労働委員会の命令を受け入れず、命令取消し訴訟を大阪地裁に申し立てると表明しています。

こうした吉村市長

大阪市の不当労働行為を断罪

府労委が命令



大阪労連は、1月24日に国労会館で『2019年最賃署名スタート学習決起集会』を開催しました。学習会では「韓国から学ぶ最低賃金運動」と題し、京都市民共同法律事務所の中村和雄弁護士から、韓国での最低賃金の引き上げがすすむ実態の紹介と日本の問題点などが語られました。

最低賃金署名スタート学習決起集会では、大阪労連の嘉満智子事務局長は、「全労連の評議員会では、2019年春闘は全ての労働者の賃上げと社会的賃金闘争の2つの柱で闘っていくことが強調され、非正規労働者が増え続ける中で、最低賃金引き上げの重要性が増している」と強調し、「世界的に最賃の大幅引き上げが実現している中、私たちも学習を力に、とりわけ署名を大きく広げ、世論を盛り上げていこう」と呼びかけました。

最賃引き上げは世界の流れ

中村弁護士の学習会では、冒頭、自民党の有志

国会議員が、最低賃金の地域間格差を解消し、全国一律化を目指す議員連盟を発足させるという動きを紹介し、最賃の課題が、立場の違いを超え大きな広がりとなっている事が語られました。続いて、日本の地域別の最低賃金制度が地域間格差を広げ、深刻な人手不足などが起きている、日本の最賃制度の問題点を指摘しました。

韓国で実現している最低賃金引き上げについて、「この2年間でフランス並みに引きあがったという韓国での最低賃金制度は、1988年から始まったものであり、歴史としては浅く、2000年からすべての労働者を対象にして、地域別・職種別はなく『全国一律制』が憲法で謳われている」と話されました。また、「大幅引き上げと同時に中小零細企業への支援も同時に進められており、その中でも、利益が出ていない企業には税金の免除では効果がないこ



最賃署名
スタート
学習決起集会

とから、社会保険料の減免が大きい」と中小零細企業への支援拡充をはじめ、社会保障とのセットが併せて行われている点を指摘されました。そして、最賃引き上げを決定する韓国の審議会は、日本のような閉鎖的でなく、より幅広い構成で民主的に行われていることを強調し、日本の審議会の公開性を実現していくことの重要性が語られました。

続いて、2019年の最低賃金審議会労働者委員の立候補者を紹介し、代表して福祉保育労の西嶋喜美子さんから決意表明が行われました。

最賃署名を広げ

大阪労連は、2019年春闘で職場や地域から、全国一律最賃制度、最賃1500円の実現に向け署名など大きく広げていきます。また、今年改選となる最低賃金審議会委員への大阪労連推薦者の任命を求め、運動をすすめていきます。

新築・増改築・リフォーム・住まいの相談は
0120-502-391に
お気軽にお電話ください！！

建設コープおおさか
大阪府中小建設業協同組合
大阪市西区立売堀1-8-9

お得な情報いっぱい！のホームページに是非！一度アクセスしてみて下さい！！
URL <http://www.kensetu-co-op.com/>
E-mail direct@kensetu-co-op.com

組合員募集中

国労大阪会館を
研修・学習会などにご利用ください

JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ
◆身障者用昇降機設置

お申し込みは ☎06(6354)0661
〒530-0034 大阪市北区錦町2-2